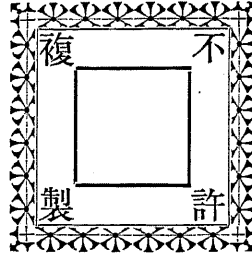


明治四十年三月十五日印刷
 明治四十年三月十八日發行
 大正二年七月二十五日再訂第二版印刷
 大正二年七月二十八日再訂第二版發行



發行所

東京市日本橋區通三丁目
 大阪市東區博勞町四丁目
 京都市三條通狹屋町西入

著 者

發 行 者

代 表 者

印 刷 者

印 刷 所

再訂築港前編

正價金壹圓八拾錢

廣 井

東京市日本橋區通三丁目十四番地

丸善株式會社

專務取締役

小 柳 津 要

東京市京橋區築地三丁目十一番地

野村宗十郎

東京市京橋區築地二丁目十七番地

株式會社 東京築地活版製造所

丸善株式會社

(郵便振替貯金口座東京第五番)

丸善株式會社

(郵便振替貯金口座大阪第七四番)

丸善株式會社

(郵便振替貯金口座大阪第一七三番)



工學博士 中山秀三郎氏 工學博士 柴田八郎氏
 工學博士 廣井勇氏 工學博士 鹿次郎氏
 工學博士 中山秀三郎氏 工學博士 柴田八郎氏 共編

英和工學字典

四六判洋裝 紙數貳百八拾餘頁
 全壹册 賣價金 壹圓
 郵税金 八錢

本書は主として土木工學の譯語の統一を謀らんが爲めに、廣く爾他の工學に亘りて約一萬六千有餘語を收めたれば、初學者は之に據りて明瞭正確なる譯語を尋ねべきは勿論學士技師の多年斯學斯業に従事せらる、諸君と雖も、統一的傾向を有する譯語の採用と、自家の非専門に屬する部門の譯語を參考することに於て、必ず一本を書架に備へて其用を濟されんことを勧告す。

九州工科大学 工學博士 君島八郎氏著

君島測量學

菊判洋裝 紙數 三百餘頁
 全壹册 圖版二百五十餘種
 正價金壹圓五拾錢
 郵税金拾貳錢

本書は一般測量の方法と器械とに就て、理論と實地を併用して、二百五十有餘の挿圖を加へ、極めて平易に叙述し、始めて測量を學ぶ者のために、つとめて習得を容易ならしむるものなれば、善く本書に通曉せば、單に一般測量を會得するのみならず、特別測量を習ふに當りても、亦た利益尠からず。

東北帝國大學 工學士 鶴見一之氏 共著
 東京帝國大學 工學士 草間倬 武氏
 工科大学助教授

土木施工法

菊判洋裝 紙數 四百餘頁
 全壹册 圖版 四百餘種
 正價金貳圓五拾錢
 郵税金拾貳錢

土木の知識と技能に補益すべき斯術入門の良書にして實地適用の點に於て本書の右に出づるもの無く、陸に水に總ての材料、方法、工費に就て極めて明瞭に解説を試めり。

目次摘要 第一章石積工：石材○施工○工費○第二章煉瓦工：煉瓦○施工○工費○アスファルト○第三章混凝土工：混凝土○石灰○セメント○砂及砂利○碎石○モルタル○モルタル及混凝土調合比○混合○施工○工費○鐵筋混凝土○第四章土工：總説○切取り○斜面防禦工○岩石掘鑿○築堤○土工ニ關スル注意○掘鑿機○浚渫○捏粘土工○堤防及土石堤工○土工ノ計算○砂利ノ検査○土工ノ工費○第五章基礎工：總説○普通基礎工○杭打基礎工○水中基礎工○第六章擁壁工：土壓○擁壁ノ安定○施工○第七章堰堤工○第八章橋臺工○第九章橋脚工○第十章暗渠工○第十一章拱橋工○第十二章隧道工○附録

佐々木恒太郎氏編

土木須用公式設計實例

袖珍洋裝 紙數 三百餘頁
 壹册 正價金壹圓五拾錢
 郵税金 八錢

各國度量衡比較。製圖の方法。各種の公式。水理灌溉水道の事例。風波の關係。橋材ノ強弱。汲揚浚渫機及び杭打機等の種類と功程及價格。鐵具鐵品の種目重量。工事ノ坪割見積。其他ノ設計及單價表等

工學博士 田邊朔郎氏 監修
 京都府技師 原野田太郎氏 校閱
 京都府技師 原野田太郎氏 編纂

實用鐵筋コンクリート構法

久しく斯道に従事して頗る經驗に富める編者は、後進をして其修得を容易ならしめんが爲めに、本書に於て鐵筋コンクリートの設計公式を説明し、併せて計算上必要なる諸表を蒐纂し、施工の梗概を述べて、家屋橋梁擁壁等の建築に就て、勉めて實地應用の實を擧げしめんことを期せり。

林學博士 河合鋪太郎氏 序
 盛岡高等農林學士 石丸文雄氏 著
 林學校教授

土木應用力學

土木の術は先づ應用力學を修むることに於て、其上達最も速かなり、本書は此目的に應じて出でたるもの、成るべく高等數學の使用を避け説明極めて平易也。

目次摘要 第一章總論 第二章同平面上ある力の合成及分解 第三章靜力學 第四章示力圖と繩線系との關係 第五章力 第六章重心點の位置を定むること 第七章抗張強并に抗壓強 第八章抗彎強 第九章物量力率及抵抗力率 第十章受體力 第十一章曲下度 第十二章荷重を負擔せる直桿 第十三章動荷重 第十四章不定受壓材の連續梁 第十五章最強及最剛の梁 第十六章抗剪強 第十七章梁の長軸に於ける抗剪強 第十八章抗強 第十九章支重及支脚 第二十章土壓 第二十一章積りに於ける壓力分布 第二十二章擁壁に就ての力學的檢定 第二十三章拱壁 第二十四章支重及支脚 第二十五章拱橋并に橋の厚さ 附録

菊判洋裝 紙製三百四十餘頁
 全壹册 圖版二百六十餘種
 正價金貳圓
 郵税金拾貳錢

工學博士 田邊朔郎氏編輯 (十二版)

訂改公式工師必携

袖珍橫長形總革綴全一册 正價金壹圓貳錢
 郵税金拾貳錢

● 度量衡比較表 ● 物理の部 ● 測量の部 ● 材料構造強
 目次 弱の部 ● 海に關する部 ● 水に關する部 ● 道路土工
 概要 の部 ● 鐵道の部 ● 工程水力機械の部 ● 材料の部 ●
 數學の部 ● 雜の部 ● 表の部

工學博士 田邊朔郎氏著

水力

菊判洋裝全一册 正價金壹圓五拾錢
 郵税金拾貳錢

緒言 ○ 水力調査 ○ 河川流量と水力に要する水量との關係及貯水量の計算 ○ 堰堤 ○ 水の取入のために河川に設くる堰堤 ○ 水路に於ける流水 ○ 水路構造 ○ 管中流水 ○ 水管敷設 ○ 各種鐵管の厚さ、重さ、其接續方法及木樋管、鐵筋混凝土管 ○ 鐵管注水 ○ 水路取入口及水門 ○ 壓力水管、安全弁及水塔 ○ 水車場 ○ 水車 ○ 水力馬力の計算 ○ 附録 ● 必要諸表 ○ 水事業實例。

工學士 栗原忠三氏著

水力事業論

菊判洋裝全壹册 紙數四百餘頁 圖版八十餘種
 正價金壹圓六拾五錢 郵税金拾貳錢

第一章 水源 ○ 第二章 水路 ○ 第三章 水力 ○ 第四章 堰堤
 ● 第五章 建造物 ○ 第六章 水車 ○ 第七章 電力 ○ 第八章
 量及設計 ○ 第九章 電力の應用 ○ 第十章 貯水池 ○ 第十
 三章 隧道開渠及導水管 ○ 第十四章 雨量洪水貯水池 ○ 第十
 五章 化學工業現狀 ○ 第十六章 電燈メトリル ○ 第十七章
 金及一時出資 ○ 第十八章 我國著名の水力事業の實例 ○ 第二
 十一章 拾遺 ○ 附録 ● 水理學の要領

眞住衡平氏著

發電水力

菊判洋裝全壹册 紙數二百三十餘頁 圖版八十餘種
 正價金壹圓貳拾錢 郵税金拾貳錢

目次概要 ● 第一章 總論 ○ 第二章 流體重學の一斑 ○ 第三章
 水路工事 ● 第四章 水路及水管に於ける損失 ○ 第五章 開放
 水路 ● 第六章 暗塞水路 ○ 第七章 發電設備 ○ 第八章 企業的水
 路 ● 第九章 水量測定法

丸善株式會社發行工業書目

工學士 田中不二氏著

應用力學 材料及結構 第一篇 造強弱學

四六倍洋裝全一册 正價 金壹圓七拾錢 郵稅 金拾貳錢

力學は工業の基礎なり、而して之が應用は機械と土木の兩方面に亘りて最も重要な地位を占め、材料の施工は必ず此知識の一片と接觸せざるは無し、殊に本書第一編材料及び構造強弱學に最も重要な事項なるものにして、之を除きては總ての造營製作に安全と經濟の保證を失ひ歸すると、是は危険を伴ふが若くは冗費を投ずるか、二者其の一を撰ばざる可らざるの窮境に陥らん、これ斯學の最も講究に値する所以にして、經濟的設計に關する唯一の知識泉なり。

中村康之助氏著

工業常識

菊判洋裝全一册 正價 金壹圓五拾錢 郵稅 金拾貳錢

動力○水力電氣○汽機汽確○瓦斯機及石油發動機○汽車○空中飛行機○自動車○發電機及電動機○電報○電話○汽船○蓄電池○機械製作○建築○印刷○冶金術○製鐵○製紙○紡績○織物○色染法○製革工業○瓦斯工業○曹達工業○硫酸工業○酒類○製糖○漆器○陶磁器○玻璃○セメント○人造肥料

附錄第一：電氣に關する單位○馬力の種類○電力單位と馬力の關係○溫度の單位○熱量の單位○ワス量の單位○光力の單位○日英佛度量衡の對照○船隻の噸數合金材料の種類○原素表

附錄第二：工業術語解

今木七十郎氏編

訂正今手工便覽 增補木

菊半載判全二册 正價 金壹圓五拾錢 郵稅 金拾貳錢

前編 各種の汽機、汽機及び附屬機械製法、並に換氣法、齒車の傳達力、並に同車設計及其比例、旋盤機の齒車變換方、工場工具、市街水道鐵管及給水力等。後編 馬力算式、土工鐵道、造家、製圖、測量、電氣動力、瓦斯機關、石油機關、植物煖室及其構造、鐵及諸金屬鑄造法、山林經營法等。

力(エネルギー)の保存に就て

菊判洋裝全一册 正價 金八拾五錢 郵稅 金八錢

東北帝國大學編纂

科學名著集第一冊：一序文(二頁) 澤柳總長 エネルギー保存論小引(廿六頁) 長岡博士 緒言 一活力(運動エネルギー)保存の原理 二力(エネルギー)保存の原理 三力學諸定理の上に於ける前理の應用 四熱の力當量(仕事當量) 五電氣現象の力當量(仕事當量) 六磁氣及び電磁氣の力當量(仕事當量)

工學士 内丸最一郎氏著

蒸氣 蒸氣罐

菊判洋裝全壹册 正價 金壹圓七拾錢 郵稅 金拾貳錢

工學士 内丸最一郎氏著

蒸氣 蒸氣機關

菊判洋裝全壹册 正價 金貳圓 郵稅 金拾貳錢

工學士 内丸最一郎氏著

蒸氣 蒸氣タービン

菊判洋裝全壹册 正價 金壹圓八拾錢 郵稅 金拾貳錢

工學士 内丸最一郎氏著

瓦斯 瓦斯及石油機關

菊判洋裝全壹册 正價 金貳圓貳拾錢 郵稅 金拾貳錢

工學士 田中不二氏

蒸氣 蒸氣罐及汽機

菊判洋裝全壹册 正價 金貳圓 郵稅 金拾貳錢

工學士 田中不二氏

機械設計及製圖

菊判洋裝全貳册 正價 金貳圓七拾錢 郵稅 金拾八錢

工學士 宮城晉五郎氏著

機械 機械學

菊判洋裝全參册 正價 各金壹圓拾錢 郵稅 各金拾貳錢

工學博士 安永義章氏校閱

機械設計實用表

菊判洋裝全參册 正價 金壹圓貳拾錢 郵稅 金拾八錢

工學博士 中村達太郎氏著

鐵工要具 解脫及作業一庇

菊判假裝全參册 上卷 正價 金壹圓五拾錢 郵稅 各金八錢

工學博士 中村達太郎氏著

日本建築辭彙

四六判洋裝全壹册 正價 金壹圓六拾錢 郵稅 金拾貳錢

工學士 久保田圭右氏著

製圖者必携

菊判半載全壹册 正價 金八拾五錢 郵稅 金六錢

工學士 久保田圭右氏著

高等立體圖學

菊判洋裝全參册 正價 各金壹圓 郵稅 各金八錢

工學士 久保田圭右氏著

通俗畫用遠近法

菊判洋裝全壹册 正價 金壹圓六拾錢 郵稅 金拾貳錢

小室信藏氏著

一般圖按法

菊判洋裝全壹册 正價 金貳圓 郵稅 金拾八錢

小室信藏氏 宮本忠平氏共著

日本家具圖按及製作法

菊判洋裝全壹册 正價 金四圓五拾錢 郵稅 金拾貳錢

工學博士 鳳秀太郎氏著

風氏交流工學變壓器及理論階梯第一編誘導電動機

四六二倍判洋裝全壹册 正價 金壹圓八拾錢 郵稅 金拾貳錢

工學博士 鳳秀太郎氏著

風氏交流工學變壓器及理論階梯第二編誘導電動機

四六二倍判洋裝全壹册 正價 金參圓 郵稅 金拾八錢

海軍機關少佐 中條清三郎氏著

增補電氣計算法

菊判洋裝全壹册 正價 金貳圓廿五錢 郵稅 金拾貳錢

理學博士 水野敏之丞氏著

無線電信電話論

菊判洋裝全壹册 正價 金四圓五拾錢 郵稅 金拾八錢

理學博士 水野敏之丞氏著

電子論

菊判洋裝全壹册 正價 金壹圓貳拾五錢 郵稅 金拾八錢

丸善株式會社發行工業書目

工學士 山口義勝氏編 鑛床學	工學士 細井岩彌氏編 金鑛製鍊法	工學博士 倭國一氏著 鐵と鋼 製造法及性質	工學博士 齋藤大吉氏著 金屬合金及其加工法	工學士 香村小餘氏 工學士 今泉嘉一郎氏共著 訂鑛山測量術	工學博士 的場 中氏著 訂鑛山測量術	農商務省地質調查所編 訂鑛 氣論	農商務省地質調查所編 大日本帝國地質圖	農商務省地質調查所編 大日本帝國地質圖	鐵道院藏版 大日本帝國地質圖	工學士 黑田泰造氏著 大日本鐵道線路圖	最近 炭製造法及副產物處理法
菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全參册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册
正價金貳圓五拾錢	正價金貳圓五拾錢	正價金貳圓	上卷正價金壹圓六拾錢 下卷正價金貳圓五拾錢	正價金壹圓五拾錢	正價金壹圓五拾錢	正價金壹圓五拾錢	正價金壹圓五拾錢	正價金壹圓五拾錢	正價金壹圓五拾錢	正價金壹圓五拾錢	正價金壹圓五拾錢

理學博士 龜高德平氏著 理學博士 龜高德平氏著	理學博士 野原舞夫氏著 理學博士 野原舞夫氏著	工學博士 吉川龜次郎氏著 工業電氣化學	工學博士 鴨居 武氏著 工業電氣化學	工學士 矢野道也氏著 最新寫真術	工學博士 田中芳雄氏 工學士 安藤一雄氏共著 印刷術	工學博士 加藤與五郎氏著 化學工業大要	理學博士 久原躬茲氏著 化學工業大要	理學士 吉武榮之進氏校閱 化學百話	工學博士 大竹多氣氏校閱 實用色染學	工學博士 大住吾八氏編者 力織機構法
菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全參册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册	菊判洋裝全壹册
正價金壹圓八拾錢	正價金壹圓	正價金五圓	四六判洋裝全壹册	正價金貳圓五拾錢	正價金貳圓五拾錢	正價金壹圓四拾錢	正價金壹圓	正價金壹圓七拾錢	正價金四圓七拾錢	正價金貳圓

再訂築港前編正誤

頁	行	誤	正	頁	行	誤	正
一六	四	繫船渠 碇繫留	泊船渠 繫留	一四二	五	第十七圖	第十四圖
一六	八	二百四十萬	二百四十五萬 (六尺)	一五五	四	岩面ノニ	岩面ニ
二四	一〇	六尺	長サ	二〇一	四	第三十圖	第三十六圖
二七	四	長キ	長サ	二二〇	八	第三十九圖	第四十一圖
四八	一三	波動	波浪	二二五	一〇	適スルトキ	適スルトキハ
四九	一一	波動	波浪	二六五	一一	第五十八圖	第六十圖
五七	九	$p=2wh\sqrt{\frac{th}{4L}+1}$ 第十八式ニ依ル	$p=2wh\sqrt{\frac{th}{4L}+1}$ 第十八式ニ於テ波高 ヲ長ノ十分ノ一トス ル	二七〇	七	亞歷山	歷山王
六〇	六	十五分一	十五分ノ一	二八二	三	五千四百六十	五千四百六十尺
六四	一四	新月	半月	三〇〇	五	干潮以上	干潮面以上
七二	三	Suez	Suez	三〇七	六	四百三十	三百三十
七五	六	海岸潰決スルノ	海岸ノ潰決スル	三〇七	一	東北堤ハ	東北堤ノ一部ハ
八〇	一〇	推知觀察スル	推知スル	三〇七	二	現世紀	前世紀
八六	一一	化學的	化學的	三〇七	二	千七百六十尺	千六百六十尺
一〇二	一四	七十珽	七十珽	三〇七	五	十五立尺	十五立尺
一一三	一一	セメントニ	セメントニ	三六四	七	出	出シ